

平塚市 企業版ふるさと納税制度を 活用した取組のご紹介

第2期平塚市まち・ひと・しごと創生推進事業

p.2~5

- 1 子どもを育む環境づくり事業
- 2 活気あふれる産業づくり事業
- 3 高齢者の想いに寄り添う環境づくり事業
- 4 安心・安全で快適なまちづくり事業

注目事業はこちら①②

①知的対流推進事業

p.6~13

(産業振興部 産業振興課)



②平塚駅周辺地区活性化推進事業

p.14~23

(都市整備部 都市整備課)



1 子どもを育む環境づくり事業



1 希望する結婚・妊娠・出産がかなう

- ▶ 若い世代への奨学金返済支援
- ▶ 必要な技術や資格取得に向けた支援
- ▶ 働きながら子育てができる環境づくり など

2 子育てにゆとりが持てる

- ▶ 男性の育児休業取得のための総合支援策の推進
- ▶ 産後の不安に寄り添う支援
- ▶ 柔軟な働き方による子育て時間の確保 など

3 子どもが希望を持って成長する

- ▶ 子どもの可能性を引き出す個別最適で協働的な学びの充実
- ▶ 悩みや課題を抱える子どもに寄り添う相談・支援体制の強化
- ▶ ICTを活用した多様な子どもたちに寄り添った学びの保障 など



2 活気あふれる産業づくり事業



1 技術力・競争力を向上する

- ▶ 施設・設備の整備に対する支援
- ▶ あらゆる産業のスマート化への支援
- ▶ 産業間や、企業・大学・行政の連携の強化 など

2 担い手の育成・確保を支援する

- ▶ 新たな担い手の確保への支援
- ▶ 働き方改革に取り組む企業への支援
- ▶ リスキングの促進 など

3 経済環境の変化に適応する

- ▶ 円滑な創業・事業承継の促進
- ▶ 産業の活性化に向けたデジタル技術の活用
- ▶ 中小企業の相談対応や、課題解決の支援 など



3 高齢者の想いに寄り添う環境づくり事業



1 健康で元気に活躍する

- ▶ 高齢者の多様な就業機会の確保
- ▶ 知識、経験を活かす機会の創出
- ▶ 趣味や学びなどを通じた交流機会の創出 など

2 住み慣れた地域の暮らしを支援する

- ▶ 医療・介護関係者間における情報共有の支援
- ▶ 介護人材の確保に向けた支援やスマート介護の推進
- ▶ 認知症の早期発見・早期対応 など

3 権利擁護を推進する

- ▶ 高齢者虐待の防止
- ▶ 自分らしい人生の締めくくりに向けた支援
- ▶ 孤立しないための見守り支援 など



4 安心・安全で快適なまちづくり事業



1 防災・減災対策を強化する

- ▶ 防災教育の推進
- ▶ 避難体制の確保に向けた支援
- ▶ 橋りょうや下水道における耐震化の推進 など

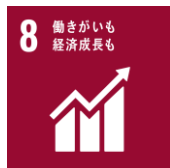
2 生活拠点づくりを推進する

- ▶ 地域特性を踏まえた生活利便施設の誘導
- ▶ 平塚駅周辺地区における多機能化の促進
- ▶ 魅力ある店舗づくりや商店街づくりの支援 など

3 暮らしを支えるネットワークを充実する

- ▶ 持続可能な公共交通の確保
- ▶ 重層的支援体制の整備
- ▶ 地域課題の解決を図る機会の創出 など





平塚市企業版ふるさと納税募集事業①

平塚市産業振興部産業振興課

① 知的対流推進事業

産学公等連携による知識共創で

様々な課題解決へ

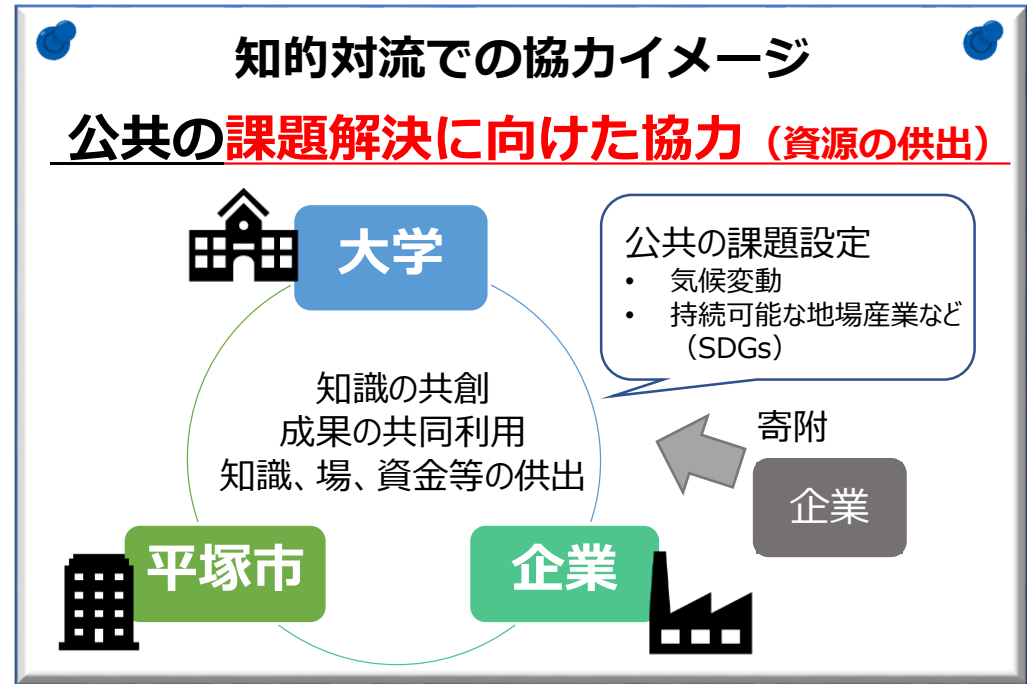


東京大学生産技術研究所との連携協定に基づく
海洋再生可能エネルギー研究開発に関する支援 他

知的対流とは・・・

『イノベーション創出のために自治体や地域内の事業者、住民、大学や研究機関、金融機関等の**産学官金等が連携して、知恵やアイデア**を出し合い、実際の活動に昇華させていく「場」』を「**知的対流拠点**」と呼んでいます。

※国土交通省国土政策局の『ローカル版「知的対流拠点」づくりマニュアル（改訂版）』より



平塚市では、この「知的対流拠点」の考え方を参考に、

世界に通用する技術を持つ企業や研究所が多数ある本市の特色と資源を活かして、

知的対流（課題に対して、企業や大学、NPOなど様々な分野の人たちが入り込んで議論を重ねることによって、その熱量が周りに波及したり、そこで生まれた解決策がまた別の課題解決にも使えるなど、

知識や熱量が対流していく事象）を市内で増やそうと、**知的対流推進事業**を行っています。

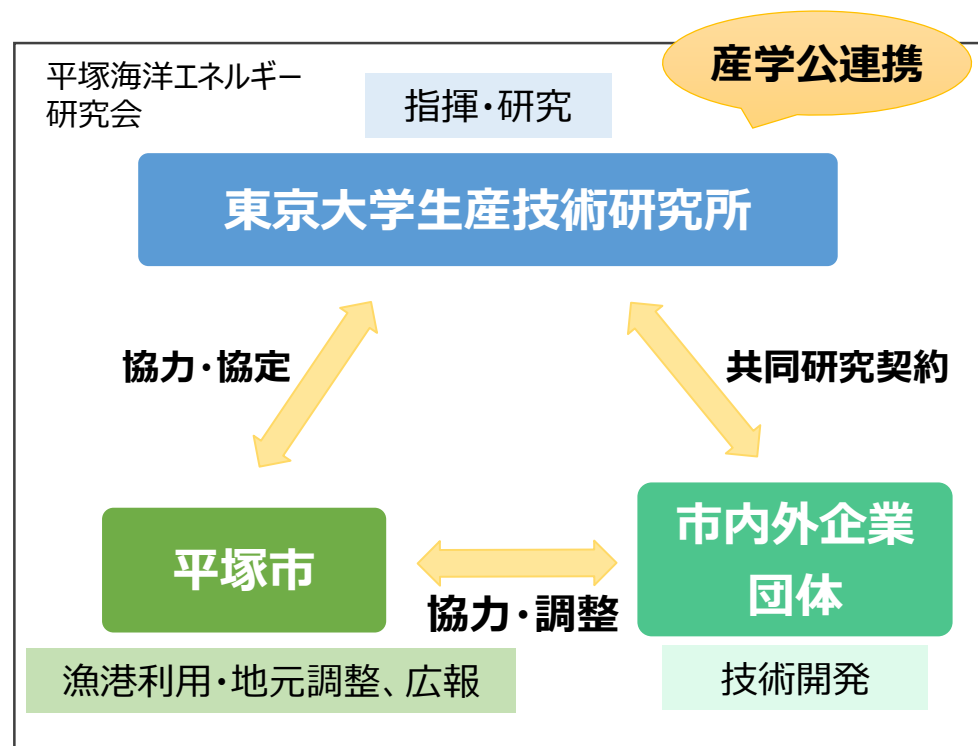
目的：産学公等の連携による**知識共創**活動を通じた様々な課題解決

知的対流推進事業のうち

特に企業の皆様に 応援／ご寄附 いただきたいプロジェクト

「東京大学生産技術研究所との連携協定に基づく、波力発電の研究開発拠点化支援」

平塚市では、東京大学生産技術研究所との連携協定のもと、海洋再生可能エネルギーの1つとなりうる波力発電の高効率・低コスト化の実証試験や研究開発拠点化を支援しています。



【波力発電プロジェクト】これまでの取組

平塚波力発電所の海域実証

- 東京大学生産技術研究所が、CO2排出削減技術を開発する環境省の事業に選ばれ、平塚波力発電所の設置が決定し、**海域実証試験**を行いました（2018～2021年度）
- 東京電力の電線につないでの実証事業を実施（東京電力のような系統に接続・発電できたのは**世界的にもかなりレアなケース**）

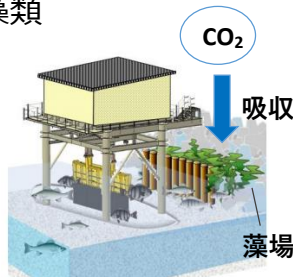
（その他の取組）

波力発電所を活用したブルーカーボン実証実験

発電所の波反射板背後は、波が弱くなるため、**藻場**造成の適地となる可能性があることから、海藻類（ワカメ）の育成試験を行いました

電池推進船の漁業利用の実証実験

漁船の電化が経済的にも脱炭素にも効果的であると考え、波力発電所からの給電を想定して、実証実験を行いました



環境省「平成30年度CO2排出削減対策強化誘導型技術開発・実証事業」
平塚波力発電所（※2022年2月に撤去済み）



企業版ふるさと納税の寄付活用事業が評価され、令和5年度「地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）に係る大臣表彰」を**神奈川県内で初めて平塚市が受賞しました**

【波力発電プロジェクト】現状の課題・得られる成果

● 次の新型波力発電所の開発に向けて…

- 高効率・低コスト化の実証実験等支援中
- 資金調達支援中

* 寄附金は、原則として、全て平塚市内での使用を予定しています。用途は、集まった資金規模に基づき決定します



資金調達後

新型波力発電所の海域設置

研究開発拠点化



波力発電の全国展開
波力発電関連人材の育成

**この波力発電プロジェクトは産学公の連携で
技術系の要素をすべてカバー**



海洋再生可能エネルギー普及に必要な要素

● 企業認知度アップ&企業イメージの向上

- ◆ 感謝状の送付
- ◆ ホームページ掲載 など

ひらつかビジネスチャンネル



2024年度 寄附企業インタビュー動画より

● SDGsへの間接的な寄与

IRやCSRの観点から寄附していただく企業様も増えています

寄附企業様からのお声

平塚市の当事業に寄附をしてよかったことは？




- 当社では実現できない再生可能エネルギーに資する取組を、**企業版ふるさと納税**というかたちで支援できたことがよかった
- まだ普及していない「波力発電」の研究開発への寄附は、「**将来への投資**」という意味で、非常に意義のあるものだったと考えています
- **従業員に再生可能エネルギーを意識してもらおうきっかけになりました**



寄附企業様からのお声

平塚市の当事業に 寄附を決定した理由は？



- 
- 当社が目指す**サステナビリティ方針**と、(東大の研究内容である)波力発電実証試験との親和性が(取組目的や進め方など複数観点から)高いと考えました
 - **カーボンニュートラル**に資するもので、**地域性の高い**取組(海のある平塚市×東大の海洋再生可能エネルギー研究開発)だったため
 - 波力発電の**今後の可能性**を評価しました
 - **独自性の高い取組である**ことが魅力的に映りました

◆ 企業版ふるさと納税等での本事業への資金的支援

◆ 企業版ふるさと納税（人材派遣型）で、ガバメント・クラウドファンディング等のノウハウの提供

- ・ 再生可能エネルギーへの投資を検討している企業の皆様
- ・ 脱炭素に関心の高い企業、脱炭素のマーケットに強い企業の皆様
- ・ クラウドファンディングの実績、ノウハウを有する企業の皆様
- ・ 平塚市の取組にご賛同いただける企業の皆様

ご提案・ご相談
大歓迎です



市HP



ひらつかビジネス
チャンネル

連絡先

平塚市産業振興部産業振興課 川口・磯崎

☎ 0463-21-9758

✉ sangyo-s@city.hiratsuka.kanagawa.jp

HP https://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/sangyo/page33_00141.html

8

働きがいも
経済成長も



11

住み続けられる
まちづくりを



17

パートナーシップで
目標を達成しよう



平塚市企業版ふるさと納税募集事業②

平塚市都市整備部都市整備課

平塚駅周辺地区の活性化に向けた地域主体のまちづくりの支援

②平塚駅周辺地区活性化推進事業



背景

商店街を取り巻く環境の変化
インターネットの普及
新しい商業施設の出店

賑わいの低下
歩行者通行量の減少
小売り業の減少

平塚駅周辺地区活性化推進事業

若手商業者を中心とした団体
「平塚まちなか活性化隊」が行う
地域主体の活動の推進

ソフト面（本事業）

平塚駅周辺地区将来構想

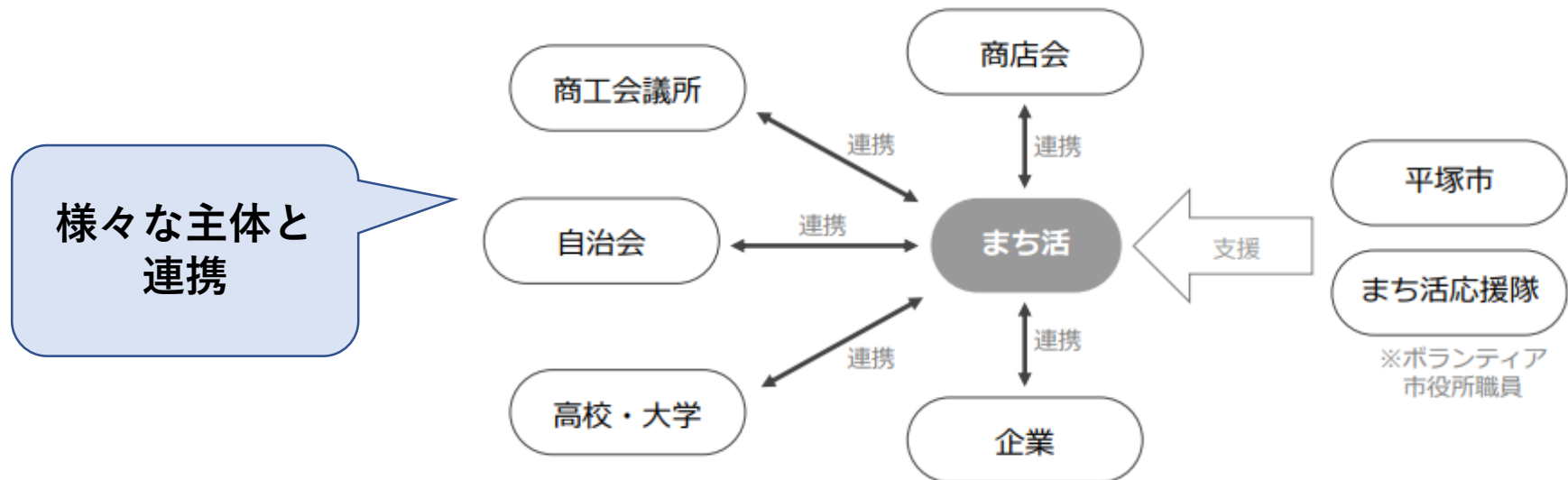
公共空間の活用方法等を含めた
まちづくりの方向性や実現手法
を示す（R6年度策定）

ハード面

平塚駅周辺地区の活性化

目的 平塚駅周辺地区の活性化や持続可能なまちづくりの実現

内容 若手商業者を中心とした団体「平塚まちなか活性化隊」
(通称：まち活) が行う**地域主体のまちづくり**の推進



まちなかベース「きちきち」の開設・運営

- ◆多様な人の活動拠点、自由に滞留できる場所、チャレンジの場となる**コミュニティハブ**として開設
- ◆地域の商業者や住民による交流の場、学生の部活動、チャレンジショップ、マルシェなどの**様々な用途で活用**



⇒R 5年度稼働率 **年間平均126.5% (463回/366日)**

出店支援

- ◆「きちきち」を**チャレンジショップ**として活用した商業者が、商店街で**新規出店**
 - ◆オープンに向けても、まち活メンバーが工事や広告の相談、内装の珪藻土塗りの手伝いなどのサポート
- ⇒H30年度～R 4年度の5年間で**12件の空き店舗減少**
(空き店舗データベース作成・新規出店関連情報の周知)



イベントによる商店街の魅力の情報発信

◆イベントにあわせて**商店街の魅力**を発信

◆イベント会場に店舗紹介を掲示等することで、来場者が商店街の店舗を知る契機とする

例) 自慢のお店紹介

→アンケート回答者に店舗で使用できるクーポンを配布



公共空間を活用した滞留スペースの設置

◆道路等に人工芝やテーブル、イスを設置し、滞留スペースを作る**社会実験**を実施

◆実施結果を検証し、今後の**まちなかの整備等の検討材料**として活用

例) 青空ファミリースペース



商店街や通りごとの まちづくりビジョンづくり

◆通りごとに**進めたいまちづくりの内容**を
設定したまちづくりのビジョン作成の推進

例) 什器の設置による通りの雰囲気づくりを実施



情報発信・PR活動

◆まち活のホームページやSNS、チラシにより
「きちきち」で実施される**イベント**や**まちなかの店舗の情報**を発信

例) イベントカレンダー

◆宿泊者向けの食事場所の案内チラシを作成、
平塚駅周辺のホテルに配架

例) ひらつか定食&居酒屋まっぷ



◆新しいまちづくりへの関わり

◆まちなかや「きちきち」を活用したイベントの実施

▶ チャレンジの場・事業展開の場として活用

◆商業者、学生、他の事業者など、
様々な主体・地域のステークホルダーと交流・連携

▶ 新たな事業展開の可能性・ビジネスチャンスの創出

◆地域とともに活動することで企業の理解を得る機会

▶ 企業のPR

◆地域とともに課題達成へ取り組む

▶ 地域貢献・企業イメージの向上

〔事例〕 寄附をきっかけとした地域主体の活動への参加

平塚信用金庫様 ※信金中央金庫様からの寄附をきっかけに連携

- ◆まちなかベース「きちきち」にて、顧客の商品のブラッシュアップ・マーケティング・販路拡大を目的として開催
- ◆当日は約300人が来場。このほかにも、まち活と共催で「きちきち」を使用してマルシェ等を開催し、出店者からも好評を得て継続的に取組を実施



「圏央道の宝物グランプリ販売会IN平塚」

〔事例〕 寄附をきっかけとした地域主体の活動への参加

日本たばこ産業株式会社様

- ◆多様な事業者や団体に参加を呼びかけ、地域貢献や環境問題を共通ワードに、最終的には地域改善や各種事業へ結びつけることを期待し、ワークショップを開催
- ◆参加者からは、異業種交流ができた、社会課題がビジネスチャンスにつながり得ることを実感できた等のコメント



「ゴミ問題の“今を知る”」

ご寄附いただいた場合は…

- ◆感謝状の送付
- ◆ホームページ掲載



企業様をPRさせていただきます

平塚駅周辺地区の活性化

持続可能なまちづくりの実現

に向けて

地域主体のまちづくりや
エリアマネジメントなどに

ご興味を持っていただいた企業の皆様

寄附だけでなく、本事業へのご提案・ご相談大歓迎です！

平塚まちなか活性化隊



HP



Facebook



Instagram

連絡先

平塚市都市整備部都市整備課

☎ 0463-21-8783

✉ machi-j@city.hiratsuka.kanagawa.jp

HP https://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/machizukuri/page54_00022.html